



健康長寿産業振興に向けた 北海道の取組

北海道経済部産業振興局産業振興課
健康長寿産業グループ

平成30年3月8日

(平成27年12月策定)

■ 策定の目的

知事公約や「地域経済の強化に向けた基本方針」に位置づけられている健康長寿産業の振興を推進し、地域経済の活性化を図るため、当面の具体的な進め方を示すもの。

■ 北海道の現状

- ◇北海道は、人口減少や少子高齢化が進展し、健康長寿社会の実現は急務。
- ◇北海道の医薬品・医療機器関連の産業集積は、全国平均を下回る状況の一方で、新たな企業立地や地場産業への新規参入など、健康長寿産業の集積に向け、新しい動き。
- ◇北海道には、豊富でブランド力の高い地域資源など、健康長寿産業の振興に向けたポテンシャルが存在。

■ 本道がもつ4つのポテンシャル

**豊富でブランド力の高い
良質な地域資源**
⇒食・温泉・森林等

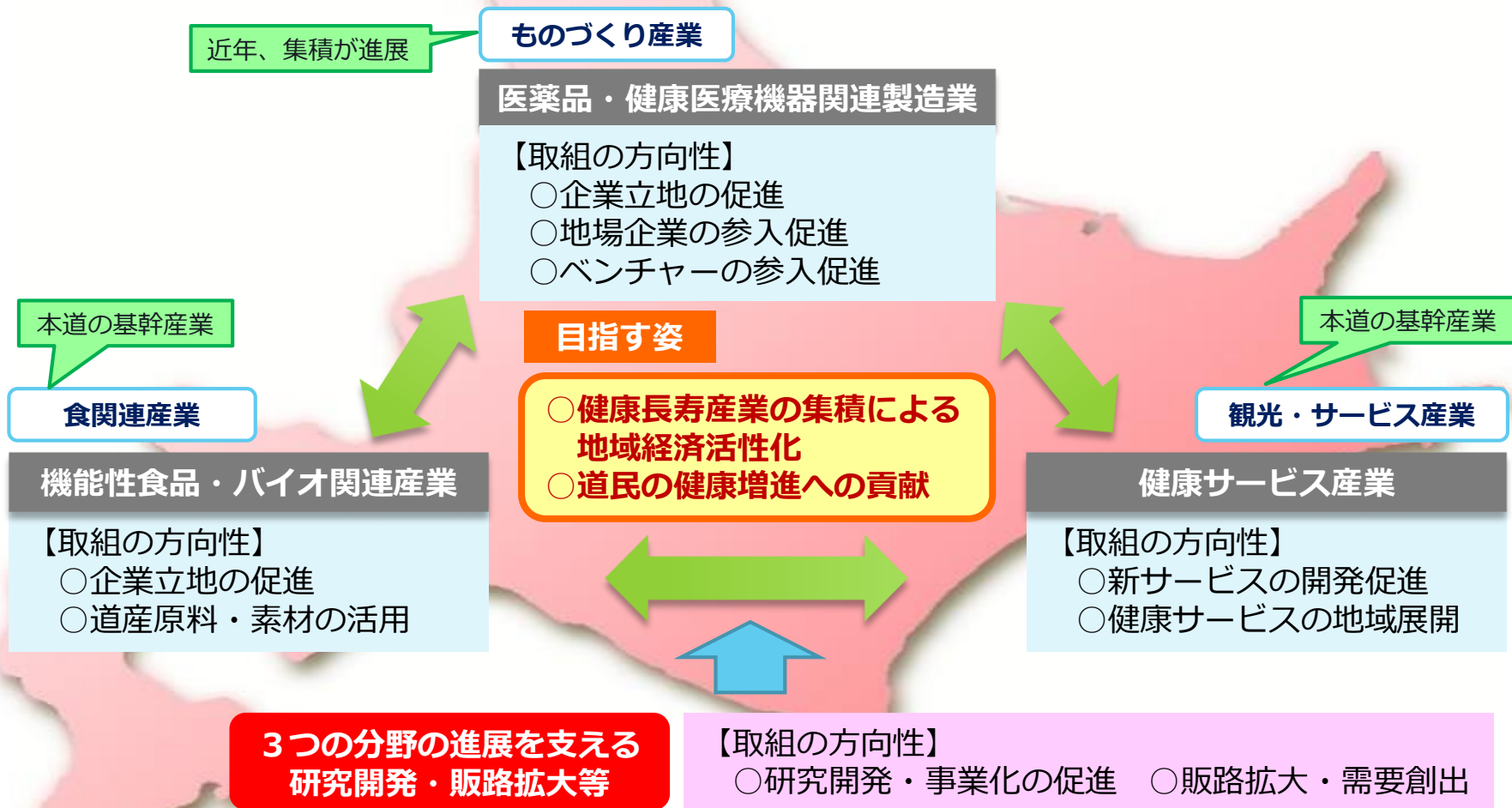
**医療分野での大学の集積・
最先端の研究シーズ**
⇒大学・企業との共同研究・実用化

**首都圏などとの
同時被災リスクの低さ**
⇒リスク分散による相次ぐ立地等

**健康長寿産業をサポートする
ものづくり企業**
⇒集積が進みつつあるものづくり産業

■ 健康長寿産業の振興に向けた基本的な考え方

健康長寿産業分野に関連する本道のポテンシャルを踏まえ、基幹産業である食関連産業や観光産業、進みつつあるものづくり産業の集積を活かし、この3つの産業に関連する「健康長寿」の分野にターゲットを定め、新たな産業集積の促進を目指す。



平成30年度の主な取組（予定）

■ 「健康・医療」 関連分野参入促進事業

【目的】

今後、成長が見込まれる「健康・医療分野」をターゲットとした道内ものづくり企業の参入を促進するため、企業の新規参入に向けた環境づくりや道内企業の技術力のアピールを行い、幅広いものづくり産業の振興による地域産業の活性化を図る。

【事業の概要】

区 分	事 業 内 容
参入促進セミナー	「健康・医療」関連分野への参入意欲の喚起や道内のニーズを紹介するセミナーの開催
医療機器メーカー等工場見学・調達品説明会	参入促進に向けた医療機器メーカー等の生産現場の見学や調達部品等の説明を行う場の設定
展示商談会	既参入企業や参入を目指す道内企業を対象に、医療関連企業等が参集する道外の展示商談会への出展

【H29年度の取組概要】

道内企業の参入意欲の喚起・参入研修

- 「健康・医療」関連分野参入促進セミナー(8月2日 札幌市)
- 「健康・医療」関連分野参入促進研修会(11月1日 札幌市)

道内企業の技術力PR・取引促進

- HOSPEX Japan 2017の出展(11月)(10社)
- 第8回関西医療機器開発・製造展(2月)の出展(9社)

道外医療機器製造企業の訪問

- (株)東海メディカルプロダクツ (愛知県春日井市)
(バルブカテーテル製造販売)
- 訪問月日：12月8日(金) 参加者：18名(9企業)

その他参入促進の取組

- ◎移植用臓器灌流保存装置の開発
～(株)中央精工～
 - ・ 旭川医科大学等との連携により、移植用の臓器を最適な状態で保存する装置の研究用実験装置を開発。
- ◎競技用シットスキーの開発
～(社福)クピド・フェア～
 - ・ 平昌パトリック出場を目指す「新田のんの」選手の専用用具を道内産学官が連携して開発。

平成30年度の主な取組（予定）

■ 健康・医療産業立地促進事業

【目的】

近年、製薬メーカーや医療機器メーカーの進出のほか、大学の研究シーズを生かした医薬品の研究施設が設立されるなど、健康・医療関連分野の企業立地の動きが見られることから、この動きを捉えて同分野での企業誘致活動を重点的に展開することにより、道内における企業立地を促進する。

【事業の概要】

区 分	事 業 内 容
道内医療関係研究シーズ把握	医療関係を中心に、道内の大学や研究機関と継続的に情報交換し、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズの情報を把握する。 ・大学、研究機関への訪問・ヒアリング
道内ビジネス環境の情報発信	道内の医療関係の研究シーズに関する情報を発信する。 ・国内外の医薬品、医療機器メーカー向けPRツールの作成 ・医療関係者が集まる全国的な展示会への出展やセミナーの開催
重点的企業訪問	展示会に来場した企業などを訪問し、本道のビジネス環境を説明するとともに、企業の設備投資意向などの情報を入手する。 ・道外の医薬品・医療機器メーカー等への訪問

【H29年度の取組概要】

道内大学研究シーズ把握・情報発信

○「北海道健康・医療研究シーズ集」の作成

ビジネス環境のPR

○BioJapan2017の出展

- ・10月11日～13日 パシフィコ横浜
- ・北海道大学、札幌医科大学等 6団体出展
- ・スポンサーセミナー「北海道から発信するバイオ産業クラスター」開催



BioJapan2017 北海道ブース

BioJapan2017 スポンサーセミナー



平成30年度の主な取組（予定）

■ 地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業

【目的】

地域における健康サービス産業の参入を促進するため、日本版CCRCのサービス提供事業者となるシニア層向けヘルスケアサービスの事業者を育成する。

【事業の概要】

区 分	事 業 内 容
事業参入研修	集合研修及び個別研修等を実施し、ヘルスケアサービス事業への参入を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・道内2圏域（道央圏、オホーツク圏）で実施 ・ヘルスケアビジネスへの参入を希望する企業、NPO等を対象

【H29年度の取組概要】

ヘルスケアビジネス普及促進セミナー

- 開催場所：釧路市(7月11日) 34人参加、帯広市(7月12日) 31人参加
- 内容：道外先進事例の紹介(エーザイ株)
道内先進事例の紹介(株ポロワッカ、(公財)ノーステック財団)

事業者育成事業

- 概要：シニア層向けヘルスケアサービスに参入を希望する道内事業者等を対象に集合研修（座学・実技）と個別研修（実践）を実施し、事業ノウハウを習得。
- 実施地域：根釧地域及び十勝地域
- 実施内容：
 - ・集合研修：ビジネスプラン作成に向けた基礎研修、実践研修
 - ・個別研修：帯広地域（こころ整骨院、食の散歩塾等4事業社等）
釧路地域（栄養かめりんぐ Olive、株N3ライフ等7事業社等）
- 実施(受託)機関：株北海道二十一世紀総合研究所